



令和6年度の活動報告

令和6年という年を振り返るときに忘れられないのは能登半島地震です。元日早々に最大震度7という巨大地震が発生し、甚大な被害が発生しました。人的被害のみならず、建物や道路、電気、水道などインフラ被害も甚大で、復旧に膨大な時間とコストがかかりました。さらに9月21日には線状降水帯による豪雨災害が発生し、輪島市、珠洲市の一部ではいまだに電気や水道が止まったままで避難生活を余儀なくされている方々がおられます。本当に1日でも早い復旧、復興を願うばかりです。

地震といえば、8月8日に宮城県日向灘を震源とする震度6弱の地震が発生し、「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。1週間後の8月15日に政府からの「特別な注意」の呼びかけは終了しましたが、年明け早々の令和7年1月13日夜にも日向灘を震源とする地震が発生し、その後、南海トラフ地震が今後30年以内に発生する確率が80%程度に引き上げられました。

一方で明るい話題もありました。夏のパリオリンピック・パラリンピック(7~9月)では日本人選手のメダルラッシュに沸きましたし、大リーグのロサンジェルス・ドジャースに移籍した大谷翔平選手がシーズン50本塁打、50盗塁の偉業「50-50」を達成(9月)し、その後、ワールドチャンピオンになりました(10月)。その他にも、新紙幣の発行(7月)、衆議院解散・総選挙(10月)、米大統領選挙(11月)などの出来事がありました。

北緑丘公民分館の主な行事を振り返ると、第34回体育祭(5月)、春の講座「元気の出る英会話」(6月)、きたみどオータムフェスティバル2024(旧文化祭・北緑丘まつり&きたみどカーニバル、11月)、秋の講座「ポルドブラ」(12月)を開催しました。

今号では、たくさんの写真とともに各行事を振り返ります。

春の講座「元気の出る英会話」(6月9日、16日)

シャーサーダーアーメドさんを講師に迎え、「元気の出る英会話」を実施しました。「自分を表現する楽しく面白い自己紹介をしよう」をテーマに、一日目はシャーさんから自分を表すフレーズとキーワードを指導していただき、参加者それぞれが自己紹介を完成させました。二日目はグループに分かれプレゼンテーションの練習をしました。最終一人一人が前に立って堂々と楽しそうに英語で発表されました。

シャーサーダーアーメドさん
(パキスタン)



英語で発表している様子



音楽のリズムに乗って

「右足あげて
体ひねりまーす」

秋の講座「ポルドブラ」(12月7日、14日)

橋本蘭美さんを講師に迎え、「ポルドブラ」を開催しました。「ポルドブラ」はヨガ、ピラティス、バレエの要素が含まれています。初めは体操のようですが、だんだん音楽のリズムに乗り、クリスマス曲がかかった時はまるでダンスをしているような心地よさでした。12月の寒い日でしたが、レッスン中は暖房を途中で切って、1枚脱いで、参加者の心も体もあつくなりました。



第34回体育祭(5月26日)

予定どおり朝9時からスタート。まずは全員で準備体操、その後、徒競走、玉入れ、パン食い競走、宝探し、親子で楽しく、障害物競走、棒引き、大玉ころがし、心臓バクバク、騎馬戦、そして大トリのクラブ対抗リレーまで、あっという間の4時間でした。今回は、①準備の時間を減らして効率よく運営するため、徒競走、パン食い競走、障害物競走など小学1～3年生と4～6年生を続けて実施したこと、②未就学児にも楽しんでもらえるよう玉入れの籠を少し下げたり、大玉ころがしを往復ではなく片道交代にしたりするなど工夫したこと、③クラブ対抗リレーでは子どもたちだけでなく、各クラブの指導者や北緑丘小学校の先生方など大人のチームも多数参加していただいたこと、などの工夫を行いました。



開会宣言



玉入れ



騎馬戦



親子で楽しく



クラブ対抗リレー



障害物競走



棒引き



きたみどオータムフェスティバル 2024(11月10日)

昨年度は公民分館主催の「文化祭」・「北緑丘まつり」と、北緑丘小学校 PTA 主催の「きたみどカーニバル」を同日に合同開催しましたが、今回から名称を「きたみどオータムフェスティバル」にあらため、北緑丘公民分館・北緑丘小学校 PTA 共催事業として開催しました。当日は快晴、秋晴れで最高気温 24℃と暑いくらいでした。

オープニングは梅花チアリーディングクラブ”レイダース”約 80 人によるダンスショー。スタンプ、ピラミッド、バスケットトス、ジャンプなどの技が次々に繰り出されていきます。演技終了後、生徒たちが来場者に声をかけてチア体験を行いました。みんな楽しそうにスタンプを体験されていました。その後、バンド演奏やスピードビンゴ大会、ジャズダンスと運動場ステージは大盛り上がりでした。また、運動場には数々のゲームコーナーがあり、子どもたちも保護者も楽しんでいました。体育館の中は作品展示。今年も地域の方からたくさんの出展があり、多彩な作品が展示されていました。午後 1 時からは体育館内でフォークソング、ピアノ演奏、紙芝居、落語と 4 つの演目が披露され、たくさんの方が楽しまれました。正門から体育館までの通路には飲食やフリーマーケットなど模擬店が並び、うどん、お好み焼き、たこせん、みたらし団子、フランクフルトは全て完売しました。



梅花「レイダース」によるチア体験



10:00 オープニング 梅花チア
10:20 テーザデザイン賞 入賞
10:35 演劇 Mobydick
10:50 クイズ紹介
11:10 演劇 K.A.T
11:20 スピードビンゴ大会
11:40 フィナーレ 音楽隊



ゲームコーナー



スピードビンゴ大会



模擬店(うどん・フリマ)



ジャズダンスピルエット

紙芝居



作品展示

豊中フォークソング部

みどり句会

今から三十年前、阪神・淡路大震災が起こった平成七年四月に公民分館春の講座で俳句を学んだことをきっかけに文化サークル「みどり句会」の活動が始まりました。

毎月第一土曜日、北緑丘団地十八棟集会所にて午後二時から四時まで「うぐいす社」主宰・鴻野真知子先生に指導していただいています。

夏井いつき先生の俳句で皆さまお馴染みと思いますが、五・七・五と数えながら、四季を感じ、頭の体操をしています。ぜひ気軽に遊びにきてください。お待ちしております。

【連絡先】

河村 栄子 〇六―六八五八一四一七〇

私たちの作品はきたみどオータムフェスティバルに出展しています。その際に設置した「投句箱」に寄せられた句を紹介します。

初紅葉溪音速む風のみち
鴻野 真知子
ハロウィーン嬰のおむつを
替へる魔女

七曲り登れば蕎麦屋初紅葉
山畑 河洲
西浦 小枝子

景桜やひとつ病の峠越す
小川 礼子

蓮根握る里の賑わい道の駅
平林 清秀

大文字眼下の京は秋深し
土田 信嗣

乗り継いで珍道中の初紅葉
河村 栄子

さつまいもふくら焼いて半分こ
八十路 ひろ子

大リーグの覇者なる二人秋高し
祐子

内臓とりて秋刀魚こんがり
夕餉かな

ともだちにさそわれ四年ぶりにあるけた
八十路 ふき子

おばあちゃんどどんぐりひろう
よみ人しらず

帰えり道
六才 みき



社会見学のお知らせ

日時：令和7年3月27日（木）
午前10時 阪急豊中駅改札口に集合
場所：京都文化博物館 特別展「カナレットとヴェネツィアの輝き」一前田珈琲（博物館内）一
京都市役所屋上庭園見学ー自由散策
定員：20名

参加費：3,000円（保険代込み、交通費は自己負担）
受付：3月2日（日）午後1時～2時
北緑丘小学校正面玄関
※参加費は受付にて徴収させていただきます。

ぜひ世界遺産の街ヴェネツィアを旅する気分で絵画展を、そして古都京都の景観をリアルに楽しみましょう。